

関係者各位

平成30年10月10日
宿毛漁業指導所

赤潮・貝毒プランクトンの調査について

本日、環境調査と並行し、赤潮・貝毒プランクトン調査を行いましたので結果を送付いたします。

検鏡の結果、赤潮発生の原因種であるプランクトンは確認されませんでした。プロロセントラム シグモイデスが最大0.04細胞/ml確認されました。当プランクトンは基本的には無害なプランクトンですが、細胞数が急激に増加すると周囲を貧酸素状態にし、魚介類を弱らせてしまう可能性があります。

また、麻痺性貝毒の原因種であるプランクトンは確認されませんでした。

今後、飼育魚や海色等に異常がみられる場合は、漁協もしくは宿毛漁業指導所にご連絡ください。

※(本日の調査は、海水100mlを1mlに濃縮し、プランクトンの検鏡を実施しています。)

採集地点 採水時間	水深 (m)	水温 (℃)	塩分 (psu)	溶存酸素 (mg/l)	プロロセントラム シグモイデス
片島 (別図⑦) 採水時間 11:18 透明度 3.4 m	2.0	—	—	—	0.04
藻津② (別図⑩) 採水時間 11:05 透明度 10.5 m	10.0	24.6	33.3	5.8	0
藻津① (別図⑨) 採水時間 11:00 透明度 14.6 m	10.0	24.6	33.3	5.6	0
真珠 採水時間 10:51 透明度 10.9 m	10.0	24.7	33.4	5.5	0.03
大島中央① (別図⑤) 採水時間 10:43 透明度 11 m	10.0	24.5	33.4	5.3	0
小筑紫中央① (別図⑬) 採水時間 10:38 透明度 10 m	7.0	24.6	33.3	5.4	0